



JPI (日本計画研究所) 主催 第 15660 回 JPI 特別セミナ-

電源開発舞社

カーボンリサイクルに向けた微細藻類の安定化培養技術開発と バイオジェット燃料生産への展開について

講師



電源開発 技術開発部 若松研究所 バイオ・環境技術研究グループ 課長

まつもと 2つこ2

博士(工学

開催日時 ▶ 2021 年 10 月 1 日(金)

午前9時30分~午前11時30分

(開場:午前9時)

会 場 ▶ JPIカンファレンススクエア 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 2 03-5793-9761

◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆

- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。 ② 3 番出口を出て右手に 250 歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。 ③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。 民間参加費 ▶ 1名 33,770 円 (資料代·消費税込)

2人目以降 28,770 円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政参加費 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶ ◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講の いずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

講義概要・項目

CO2 削減に向けた様々な研究開発が世界的に進められている。 微細藻類は、カーボンリサイクル技術として位置付けられて いるが、カーボンリサイクル技術として展開するためには、目的とする微細藻類の安定的な培養(生産)技術が必要になる。 そこで今回、カーボンリサイクル技術とすべく微細藻類の培養技術の重要性などについて、バイオジェット燃料生産に向け た取組みを例に解説します。

- 1. 微細藻類利用について
 - (1)なぜ微細藻類が注目されるか
- (2)カーボンリサイクル技術の整理
- (3)カーボンリサイクル技術として微細藻類に必要なもの
- 2. 微細藻類の培養(生産)技術の整理
 - (1)海洋微細藻類の優位性
- (2)クローズ型培養方法
- (3)オープン型培養方法

- 3. 安定化培養技術の必要性
 - (1)安定化培養とは

- (2)オープン・クローズ型ハイブリッド培養
- 4. バイオジェット燃料生産への展開
 - (1)求められる技術の整理
- (2)オイルを生産するだけではないハードル
- (3)投入エネルギー収支、CO2 削減効果との闘い
- 5. 微細藻類利用の展望
- 6. 関連質疑応答
- 7. 名 刺 交 換 会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

……【講師略歴】……

1993 年 4 月 国立大学法人東京農工大学 物質生物工学科卒業

1995年4月 国立大学法人東京農工大学 物質生物工学専攻 博士前期課程 修了 (1996年9月~1997年8月) ハワイ州立大学 自然エネルギー研究所国費留学

1998年4月 国立大学法人東京農工大学 物質生物工学専攻 博士後期課程修了 博士(工学)取得

2000年1月 日本学術振興会特別研究員

- 2002年4月 電源開発株式会社入社 現在に至る

- <所属協会・団体・学会等>
- ・マリンバイオロジー学会 副会長
- 日本生物工学会 会員
- ・環境バイオテクノロジー学会 会員
- ・バイオインダストリー協会 会員

○ 参 加 費

民間参加費▶1名 33,770 円 (資料代・消費税込) 2 人目以降 28,770 円(社内または関連会社で同時お申込みの場合) 行政参加費▶国家公務員・地方自治体職員方は、1名16.500 円 (資料代・消費税込)。

その他 ▶◆会場受講先着 15 名様限定◆本セミナーは、会場受講、ライブ配信受講及び、アーカイブ配信受講のいずれかをご選択いただけます。参加お申込みはホームページからお願いいたします。

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX (添状不要) でお送りください。ホームページ・E-mail でのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書をメールで送らせていただきます。 (お申込日から3営業日過ぎても届かない場合はご連絡ください。)

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
 - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO.4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ)でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号 (9桁) を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2021 年 9 月24 日)17 時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) **代理の方のご参加**、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

申込受付FAX 03-5793-9767

お問い合わせ圏 03-5793-9765

20	21年10月1日(金) 開催 第 15660 [ホームページ		.jp】からの	お申込みに	t.	
	「電源開発(株):カーボンリサイクルに向け 養技術開発とバイオジェット燃料生産への		検索画面よりセミナ 入力してください。		5660	検索、⇔	選択人口	申込
	(フリガナ)	申 込 記	入 欄				年	月 日
1	会社•							
	団体名							
	〒 所在地							
Ĺ	電話 () -	L	FAX ()	_			
I	参加者氏名(フリガナ)		所属部	署 • 役	:職 名			

参加有氏名(ノリカナ)	から				
	E-mail				
	E-mail				
■人似のしこし、よが原体は打たいにも取りて送されていたがたました。 リーコン・ラナデジュッとがしたばキャイナ					

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい) ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集·企画 <u>企画開発部第一課</u>

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。